

第3回講演会



外国ルーツを持つ
子どもと日本社会
ー多様性が豊かさとなる未来へー

田中 宝紀 氏

(NPO法人 青少年自立援助センター
定住外国人子弟支援事業部責任者)

東京都福生市で、海外にルーツを持つ子どもたちへの専門的日本語教育支援、日本語を母語としない若者の自立就労支援に取り組む。これまで22カ国、500名を超える子ども・若者を支援。彼らが直面する課題の社会化にむけ、積極的に情報発信中。『YSCグローバル・スクール』代表。

日本全国に、日本語がわからない子どもがどのくらいいるか知っていますか。そのうち約7,000人は、指導が受けられず「言語難民」となっています。ことばを失い、コミュニケーションさえままならず孤立した中で成長すると、自分を失ってしまいます。そうした子どもや若者達が生まれている現状は、日本社会にとってもリスクを高める結果につながります。日本社会は、私たち一人一人は何ができるのでしょうか。講演を通して、ともに考え、行動していきましょう。

指定討論者

春名展生 (東京外国語大学 講師)



11月9日 (木)

17:45-19:15 (17:40開場)

於 研究講義棟101教室

入場無料／申込不要